

リ
按ズルニ本件ハ「アルバニア」國ノ政情ノ變更ニ
因リ不要ト爲リタル同國ニ於ケル帝國公使館
ヲ廢止セントスルモノニシテ現下ノ狀勢ニ於
テ當然ノ措置ト認ムベキモノナルニ由リ此ノ
儘之ヲ可決セラレ然ルベシト思料ス
右謹デ審査ノ結果ヲ報告ス

昭和十四年七月二十日

樞密院書記官長村上恭一

樞密院議長公爵近衛文麿殿

昭和十四年七月二十六日會議議案



昭和十四年七月廿六日 決議
昭和十四年八月三日 公布
勅令第五三二號

朝鮮總督府官制中改正ノ件

参照添附

勅令第 號

朝鮮總督府官制中左ノ通改正ス

第九條中「及左ノ七局ヲ」竝ニ左ノ七局及

一部ニ改メ「警務局」ノ次ニ「外事部」ヲ加フ

第十條中「及各局」ヲ「各局及外事部」ニ改ム

第十一條中「局長 七人 勅任」ノ次ニ「外

事部長 一人 勅任」ヲ加ヘ「事務官 專

任四十三人 奏任内ニ人トヲ勅任ト「事」
務官 專任四十二人 奏任内ニ人トヲ勅任ト
ニ改ム

第十三條 外事部長ハ總督及政務總監
ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理シ部下ノ官吏
ヲ指揮監督ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

九月

○朝鮮總督府官制

明治四十三年勅令第百五十四號

第九條 總督府ニ總督官房及並ニ左ノ七局及

一部ヲ置ク

內務局

財務局

殖産局

農林局

法務局

學務局

警務局

外事部

第十條 總督官房及各局及外事部ノ事務ノ分掌ハ總督之ヲ定ム

第十一條 總督府ニ左ノ職員ヲ置ク

局長 七人 勅任

外事部長 一人 勅任

秘書官 專任二人 奏任

事務官 專任四十三人 四十二人 奏任

(下略)

第十三條 外事部長ハ總督及政務總監ノ命ヲ

承ケ事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ指揮監督ス

第十六條 事務官及理事官ハ上官ノ命ヲ承ケ

府務ヲ掌ル

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朝鮮總督府官制中改正ノ件説明資料

外部新設ニ關スル説明

從來ノ外務課ハ總督官房ノ一課トシテ在外國僑人ノ保護撫育事務、移民事務、外國領事館トノ交渉事務其ノ他涉外事務ヲ掌理シ來リタリ而シテ在外國僑人ノ保護撫育事務ハ主トシテ在滿朝僑人ニ對スル各般ノ保護撫育事務ナリシガ僑内人口問題ノ緩和策及内僑労働問題ノ調査上朝僑人ノ對滿移民ハ近時頗ニ重要性ヲ加ヘ國策トシテ積極的ニ之ガ指導助成ヲ圖ルノ要アリ仍テ總督府ハ昭和十一年ヨリ毎年一万户十五箇年間十五万户ノ朝僑人移民計畫ヲ樹立シ實行中ノ處移民ノ各道割當、其ノ選定、訓練、輸送、呼寄家族ニ對スル處理、移住適地ノ調査等煩雜多岐ナル事務俄ニ激増シ又内地人百万戸入植計畫ニ伴フ内地人移民豫定地域内ニ散在浮浪セル僑民ノ集結安定等各種移民事務發シク激

増セリ他面又我が國ノ輸出貿易ノ振興ニ資スル爲主トシテ明俄ニ關係
アル海外商況資料ノ蒐集調査等ヲ爲スコトト爲リ之ガ爲滿洲國、中華
民國、南洋、印度方面各重要都市十五箇所ニ囑託ヲ設置シ此等事務ニ
當ラシメツツアリ又支那郵便ニ因ル避難民ノ善後措置ト併セテ在支朝
僑人ニ對シテモ積極的ニ保護指導ヲ加フルノ要アル爲在支朝僑人ノ保
護撫育事務ハ實質上一切總督府ニ於テ當ルコトトシ此等ノ事務著シク
増加セルガ時局ノ關係上外國領事館トノ折衝、外國人關係事務、翻譯
事務等各般ノ事務激増セル爲總督官房ニ一外務課ヲ置ク從前ノ機構ヲ以
テシテハ到底此等事務ノ四清ナル遂行ヲ期スルコト能ハズ仍テ昭和十
二年七月以降差當リ總督官房ノ一部トシテ外務部ヲ設置シ此等ノ事務
ヲ掌理シ來リタルガ今回ハ總督官房ヨリ外務部ヲ分離シ新ニ官制上ノ

2

外務部長ヲ設置シ外務及拓務ノ二課ヲ置キ事務ノ性質ニ依リ之ヲ分掌
セシメ以テ如上事務ノ四清ナル遂行ヲ期セントス而シテ外務部長ハ從
來此ノ方面ノ事務ヲ擔當セシメツツアリタル勅任事務官一名ヲ之ニ振
替フルコトトス

加	俸	1,400.00	十分ノ五	600
		4,700.00	十分ノ四	2,468

臨時部

第十九款 對在外鮮人施設費

第一項 對在外鮮人施設費

目	十四年度豫定額	十三年度豫定額	比較ノ差
一 委任俸給	5,402.40	1,747.20	増 6,551.40
			減 0

一、八二三、七九五

一、八二三、七九五

加	本俸 (總督府事務官)	員數	單位費額	金額
		6人	3,130.00	内2人 九箇月分 1,716.00
			十分ノ四	684.00

二 判任俸給	1,716.60	1,468.80	2,448	0
--------	----------	----------	-------	---

本	俸	1人		1,071.00
---	---	----	--	----------

一	在支府人職衆補助	40,000	0	40,000	0
二	滿洲拓殖株式會社	1,291,200	1,291,200	1,000,000	0
三	移民施設費補助	1,291,200	1,291,200	1,000,000	0

三	在滿洋人施設費	1,846,111	1,849,908	0	6,797
四	在支鮮人施設費	9,440,000	9,101,111	4,448,777	0
五	在滿鮮人教育補助	7,280,811	7,071,200	2,071,111	0
六	在支鮮人教育補助	8,100,000	6,300,000	1,900,000	0
七	滿洲移民中堅者訓練費補助	2,200,000	2,970,000	2,740,000	0
八	滿洲團體移民旅費補助	2,000,000	0	2,000,000	0
九	滿洲移住地調査費	2,000,000	2,000,000	0	0
〇	北支安全農村施設費補助	2,500,000	2,141,000	0	1,859,000

加	總督府屬	1,071,000	1,010,000	9,000	6,670
	總督府技手	1,071,000	1,010,000	9,000	2,000
	内二人 九箇月分				6,670
	十分ノ六				2,000
					6,670

現在ノ外務事務分擔別定員配置表

計	區分					事務官	通譯官	屬	技手	通譯生
	一般外務ニ關スル事務	本府	本府	新 京	北 京					
△ 六	△ 二	△ 二	△ 二	△ 二	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一
△ 九	△ 二	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一
△ 二	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一
△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一	△ 一

備考 △印ハ臨時職員ヲ示ス

附錄總務府海防分掌規程中改正案

第一條中「外務部」ヲ削ル

第二條第四項ヲ削ル

第十二條 外務部ニ外務課及拓務課ヲ置ク

外務課ニ於テハ左ノ諸課ヲ置ル

- 一 在外邦僱人ノ保護撫育ニ關スル事項
- 二 外國領事館及外國人ニ關スル事項
- 三 涉外事項及情報交換ニ關スル事項
- 四 朝儀ニ關係アル海外商況ノ調査及經濟情報ノ發行ニ關スル事項
- 五 外國文ノ翻譯及通譯ニ關スル事項
- 六 邦内他課ノ主管ニ屬セザル事項

課別	事務内容	事務官	通譯官	屬	技手	通譯生
外務	一 在外朝鮮人ノ保護撫育ニ關スル事項 (1) 在滿支朝鮮人ノ保護撫育ニ關スル事務 (2) 在外朝鮮人ノ戶籍取得及送還費用等ニ關スル事務 二 外國領事館及外國人ニ關スル事項 (1) 外國領事館トノ折衝 (2) 外國人旅行者ニ對スル啓發宣傳 (3) 外國人土地法ニ關スル事務 三 部内他課ノ主管ニ屬セザル事項 四 渉外事項及情報交換ニ關スル事項 (1) 條約ノ締結、國際會議ニ關スル朝鮮總督府内ノ意見取纏	—		△ =		

外務部事務分擔表

部長

一 (經常部)

(前任事務官ヲ振替フ)

- 拓務課ニ於テハ左ノ業務ヲ掌ル
- 一 滿支開拓民ノ移殖ノ計畫ニ關スル事項
 - 二 滿支移住地調査ニ關スル事項
 - 三 開拓民ノ輸送ニ關スル事項
 - 四 開拓民ノ訓練ニ關スル事項
 - 五 安全農村ニ關スル事項
 - 六 滿洲新殖産株式會社ノ業務ノ監督ニ關スル事項
 - 七 滿洲拓殖株式會社ノ業務ノ指導ニ關スル事項

課	新京	北京	張家口
四 開拓民ノ訓練ニ關スル事項 五 安全農村ニ關スル事項 (1) 不正業者ノ捕獲 (2) 安全農村ニ於ケル農業經營ノ指導 六 鮮滿拓殖株式會社ノ業務ノ監督ニ關スル事項 七 滿鮮拓殖株式會社ノ業務ノ指導ニ關スル事項	△ △ △	△ △ △	△ △ △

備考 △印ハ臨時部職員ヲ示ス

課	拓	務
(2) 鮮滿聯絡ノ事務的協定ノ締結 (3) 在外朝鮮人ノ概況ニ關スル資料取 集 五 朝鮮ニ關係アル海外商況ノ調査及經濟 情報ノ發行ニ關スル事項 六 外國文ノ翻譯及通譯ニ關スル事項	一 滿支開拓民ノ移住ノ計畫ニ關スル事項 (1) 開拓民ノ各道割當 (2) 開拓民ノ選定 二 滿支移住適地調査ニ關スル事項 (1) 滿洲ニ於ケル適地調査 (2) 北支、蒙疆ニ於ケル適地調査 三 開拓民ノ輸送ニ關スル事項 (1) 集團及集合開拓民ノ輸送 (2) 分散開拓民ノ許可及漫然渡滿者ノ 禁止	△ △ △

秘

朝鮮總督府官制中改正ノ件審査報告

謹デ今回御諮詢ノ朝鮮總督府官制中改正ノ件
ヲ審査スルニ朝鮮總督府ニ於テハ從前同府官
制第十條ノ規定ニ依リ總督ノ定メタル事務分
掌規程ヲ以テ總督官房ニ外務部ヲ置キ領事館
及外國人ニ關スル事項、海外移民及在外施設ニ
關スル事項並ニ其ノ他ノ渉外事項ヲ掌ラシム
ルコトトシ其ノ部長ハ事實上勅任ノ事務官ヲ
以テ之ニ充ツルヲ例トセリ然ルニ最近朝鮮人
ノ滿洲移植問題ハ朝鮮内増加人口ノ緩和及内

鮮勞働者ノ調整ニ關聯シテ頓ニ重要性ヲ加ヘ
來リ積極的ニ之ガ指導助成ヲ圖ルノ要アルニ
至リタルニ由リ同府ハ昭和十一年度以降十五
年間ニ亘リ總計十五萬戸ノ朝鮮人ヲ滿洲ニ移
住セシムルノ計畫ヲ樹テ現ニ其ノ實行中ナル
ト共ニ滿洲ニ於ケル内地人ノ入植豫定地域内
ニ散在浮浪セル朝鮮農民ヲ集結安定セシムル
ノ要アリテ此等ノ事務頗ル煩雜多岐ト爲リ又
我國輸出貿易ノ振興ニ資スル爲メ主トシテ朝
鮮ニ關係アル海外商況資料ヲ蒐集調査スルノ

事務ハ之ニ關スル在外施設ノ擴張ニ伴ヒ愈々
繁劇ト爲リ更ニ又今次ノ支那事變ニ關シ在支
朝鮮人ニ對スル保護指導ノ事務著シク増加シ
タルニ加ヘテ現下時局ノ影響トシテ一般ニ外
國領事館トノ交渉其ノ他外國人關係ノ事務激
増シ従前ノ機構ヲ以テシテハ到底敍上各般ノ
事務ノ圓滑ナル遂行ヲ期スルコト能ハザルニ
由リ少シク之ヲ強化シテ處務ニ便ナラシムル
爲メ現在ノ事務分掌規程ニ於ケル部ヲ廢シテ
官制上ノ部ト爲スベク茲ニ本件ヲ以テ現行朝

鮮總督府官制中ニ改正ヲ加ヘントスルモノニ
シテ本案改正ノ要旨ハ同府ノ部局ニ於テ在來
ノ總督官房及七局ノ外ニ新ニ外事部ナル一部
ヲ設ケ(條九)其ノ事務ノ分掌ハ總督ヲシテ之ヲ
定メシムルコトトシ(條十)同部ニ勅任ノ部長一
人ヲ置キ從前ノ勅任事務官一人ヲ之ニ振替フ
ル趣旨ヲ以テ事務官ノ總定員及其ノ內勅任ト
爲シ得ルモノノ定數各一人ヲ減ジ(條十一)外事部
長ハ總督及政務總監ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理シ
部下ノ官吏ヲ指揮監督スルモノトセントスル

(條十)ニ在リ

按ズルニ本件ハ朝鮮總督府ニ於テ涉外事務ノ
増加ニ應ジ機構ヲ整ヘテ之ガ處理ニ遺憾ナカ
ラシムル目的ヲ以テ從來ノ内部規程ニ依ル部
局ヲ陞シテ官制上ノ部局トスル爲メ同府官制
ノ現行規定ニ一部ノ改正ヲ加ヘントスルモノ
ニシテ相當ノ理由アリ且別ニ支障ノ虞ナキニ
由リ此ノ儘之ヲ可決セラレ然ルベシト思料ス
右謹デ審査ノ結果ヲ報告ス

昭和十四年七月二十一日

樞密院書記官長村上恭一

樞密院議長公爵近衛文麿殿

昭和十四年七月二十六日會議議案

秘

昭和十四年七月廿六日	決議
昭和十四年七月廿一日	公布
勅令第五一五號	

奏任文官特別任用令中改正ノ件

参照添附